



## 1日も早い再審開始を！！

待ちわびた春がやってきました。塀の中の映次さんも別の意味で春を待ちわびていることでしょう。いつもご支援有難うございます。

2月15日に三者協議が開かれましたが、進展がありませんでした。なぜ、これほどまでに時間がかかるのか。

弁護団が要求しているのは、被害者のスマホのポップアップ画面が「You Got Mail」のときに、「自動ダウンロードは可能なのか？」というシンプルな質問。これに対してLINE社は社内の全部署と確認が取れていないだのなんだの…1日で出来ると思いますけれどね。

井戸謙一弁護士は「刑訴法の公務所紹介をして裁判所から直接働きかけてほしい」と求めましたが、裁判所は検討するとは答えたものの、明確な答えは避けたようです。

(加藤映次さんを守る会 / 会長・伊藤三重男)

### 無実の叫び

いつもご支援有難うございます。ご存知だと思いますが、2月15日の第8回協議には何の動きもありませんでした。1月には検察から出てくると聞いていましたが、何もなく、本当にいい加減で無責任だと思いました。昨年9月に裁判所から検察に対して、LINE社に確認するよう指示が出ています。それからもう半年以上が経っています。確認事項は、仕様確認の1点のみ。何故、こんなに時間がかかるのでしょうか。

LINEアプリを利用されている方も多いと思いますが、トラブル発生時などに企業側に問い合わせ、こんなに待たされることがあります。アプリの仕様確認に返答もしない企業が成長するはずがありません。私もIT業界にいた身ですが、この業界はスピードが命です。だから、どう考えても遅れの原因は100%検察にあると思っています。現代社会では、チャットGPTのAIが専門的な内容に対しても、瞬時に回答するようになっています。それだけに、検察の対応も含めた現在の司法の在り方は時代遅れのそしりを免れない大問題だと考えています。再審法改正に向けて超党派の議員連盟が発足したようなので、目に見えた動きが伝播してくることに期待したいです。

ちなみに何の因果か、千葉刑務所では集団食中毒騒動もあって、2月15日に非常食生活に突入しました。3月に入って復旧しましたが、ストレスの大きな生活が続いています。本当に早く帰りたい！ 逃げの一手の検察に代わって、事態を動かすべく、更なる新証拠の提出を弁護団と準備しています。裁判所にやる気が見えないという批判もありますが、無視できない証拠を出せると思っ